

2024年  
5月1日

## さわやか+

## 野球部

## 表彰紹介！



## 第16回 WBC (ウィンター ベースボール カップ)

## 優勝

決勝トーナメント1回戦は**董中**と対戦。6回に先頭の中川さんが出塁し、このあと無死満塁とチャンスが広がったところで、代打中山さんが逆転のタイムリー2ベースヒット！先発の宮本さんが7イニングを無四球1失点と粘りのピッチングをみせ、2-1での完投勝利となりました！ベスト8をかけた**大正東中**との試合では6回表に無死満塁の大ピンチでした



が、大田さんがセンターからのレーザービームでバックホームシアウトにするなど逆転はゆるさず、2アウト満塁の場面でリリーフの中山さんがフルカウントから渾身のストロートで三振に抑え流れをつかみます。するとその裏4点を勝ち越し7-3で勝利となりました！準決勝の**堀江中**戦では、4回に小中さんのタイムリーから、内海さん、宮本さん、大田さん、中山さんがタイムリーヒットと打線が爆発し一挙6得点！そのまま6-0で勝利し決勝へと進みます。



4/5(金)**久宝寺緑地球場**で行われた決勝戦では**歌島中**と対戦。初回、スタメン起用の光藤さんがセカンドの堅実な守備を見せるなど、安定の立ち上がり。すると2



回、宮本さんのタイムリー2ベースヒットで先制に成功します！その裏、強肩小中さんが盗塁を阻止するなど、無失点で切り抜けましたが、3回に追いつかれます。4回の裏、ノーアウト2塁のピンチの場面で1塁側へのゴロを内海さんが3塁へ送球しタッチアウト！好判断で勝ち越しはゆるしません。5回の表、大野さん、内海さん、大田さんの3連打で満塁の大チャンス。中山さんが冷静に四球を選び1点を勝ち越します。さらに稲葉さんの2点タイムリーでこの回3点とリードを広げます。6回表も代打の後藤さんが四球で出塁



し、代走の東條さんが盗塁を決めチャンスを作りますが、ここは追加点とはなりません。7回表に中山さんのタイムリーで1点を追加した阪南中は5-1で勝利！2年生も含めて全員が1度はベンチ入りし、3年生は全員出場と、全員でつかみ取った価値ある優勝となりました！野球部のみなさん、おめでとうございます！  
【取材協力：小寺先生】

